

2025 年度数理経済学会研究集会

「数理経済学とその周辺」

以下の要領で、2025 年度数理経済学会研究集会「数理経済学とその周辺」を開催します。

日時：2025 年 11 月 15 日（土）～11 月 16 日（日）

場所：中央大学（多摩キャンパス グローバル館 GG504 教室）

11 月 15 日（土）

12:55-13:00 開会の辞

13:00-13:50 陳 偉業（岐阜聖徳学園大学経済情報学部）
浦井 憲（大阪大学大学院経済学研究科）
村上 裕美（京都市立芸術大学美術学部）
Oh Yijik（大阪大学大学院経済学研究科）
“Commodification technology and market commodity structure: General equilibrium approach”

14:00-14:50 多田由彦（中央大学経済学部）

“An endogenous state space expansion model in growing awareness”

15:00-15:50 吉田賢汰（一橋大学大学院経済学研究科）

宮城島 要（一橋大学大学院経済学研究科）

“Incomplete social welfare criteria”

16:00-16:50 井上朋紀（明治大学政治経済学部）

“Uniqueness of Walrasian equilibrium in Edgeworth box economies with CES preferences”

11月16日（日）

- 10:00-10:50 小川健（専修大学経済学部）
「中間投入の入った2国2財(2工程)のリカード・モデルは単純に2国n
財などへと拡張可能か」
- 11:00-11:50 増澤拓也（広島大学）
「消費者余剰の一般理論と特殊理論——代表的消費者定理の証明——」

(昼食休憩 11:50-13:30)^{※1}

- 13:30-14:20 中川 秀敏（一橋大学大学院経営管理研究科）
山中 卓（青山学院大学理工学部）
「市場取引されない営業資産を保有する企業のデフォルトリスク評価」
- 14:30-15:20 細矢祐誉（中央大学経済学部）
“Relationship between consumer theories with and without utility
maximization”
- 15:20-15:25 閉会の辞

運営： 田中久稔（早稲田大学政治経済学術院）
細矢祐誉（中央大学経済学部）

後援： 中央大学

^{※1} 日曜日の昼食につきまして、学食を含め、徒歩圏内に利用可能な食堂がありません。モノレール駅前にあるセブンイレブンなどで事前にランチを購入してから会場にお越しください。